

戸山

新宿区立戸山小学校

心 新たに

副校長 山下 智美

令和6年がスタートしました。学校は「3学期」で、1年間の総まとめの時期ですが、やはり年の初めというのは心新たに目標を立てるなど、多くの方が前向きな気持ちにあふれているのではないかと思います。

私が戸山小に赴任してから9ヶ月近く経ちました。「戸山小の子どもたちはパワフルだ!」とよく感じています。様々な学年の授業をのぞくと、一生懸命授業に参加している姿、友達と楽しそうに活動をしている様子を見てきました。休み時間に校庭や体育館を見てみると、とにかく元気よく、笑顔いっぱい遊んでいます。2学期に実施した運動会や105周年のお祝い、「The Art of TOYAMA」での歌や演奏など、どんなときも各学年、または全校から湧いてくる「勢い」のようなものに圧倒されたり、すがすがしい気持ちを味わったりしました。子どもたちの力ってすごいなあ、と感動する場面も多かったです。

「集団の勢い」というのは学校にとって、とても大切だと思います。一人ではできないことも、みんなで取り組めば成し遂げることができる。そんな達成感を日々の学校生活の中で感じ、より高いステージを目指してレベルアップできたら、それはとても素晴らしいことです。

集団で行動するというのは、ある程度の制約もあります。家庭で過ごすように、自分の都合のよい時間で動くことはできません。自分の意見ばかりが通るわけでもありません。もしかしたら学校生活の多くの時間が「我慢」かもしれません。それでも、子どもたちはお互いに譲り合ったり、理解し合ったりして自分の立ち位置を確立し、成長していきます。「学校」という小さな社会の中で、子どもたちは学習だけでなく、様々な環境で、様々な人々と関わりながら、本当の社会で生きている術を学んでいます。

これからも学校は子どもたちがたくさんのことを学んでいくために支援を続けてまいります。今年もご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

The Art of TOYAMA

学芸行事委員会担当

12月1日、2日に開催された「The Art of TOYAMA」。たくさんのご参観ありがとうございました。全校児童が体育館に集まることができた久しぶりの行事となり、いつもと様子が違う体育館は2日間ともに温かな空気に包まれました。緊張した表情で練習の成果を一生懸命発揮する姿、お互いの学年の演奏を聴いて大きな拍手を送り合う姿、そして大きな拍手をいただいて安堵と達成感との嬉しそうな姿。子どもたちの様々な表情と、成長する様子が見られた行事となりました。終了後には他の学年へメッセージカードが送られていて、「ソロがすごいと思いました」「物語の様子がよく伝わりました」「楽器がかっこよかったです!」等、演奏が子どもたちの心に響いていたことが実感できました。このAOTを通じてさらに団結が深まった戸山っ子です。



学年の窓 3年

3年学年主任

2学期から総合的な学習の時間で「命をいただくということ」の学習をしています。

先日、企業の方に来ていただいて、「おやつ」をテーマに出張授業をやっていただきました。ワークショップ等を通じて、おやつの塩分量やパッケージ表示の見方等、多くのことを楽しく学ぶことができました。

授業を通じて、子どもたちはおやつの適切な量を知り、食べすぎは良くないと気付くことができました。

